



日本財団パラリンピックサポートセンター・
上智大学 ソフィア オリンピック・パラリンピック プロジェクト
共催シンポジウム

障がい者スポーツと 国際協力の課題 東南アジア地域を中心に

近年、障がい者スポーツに対する支援の重要性が国内外で認識されつつある。2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック大会を契機として、日本が官民を挙げて途上国の障がい者スポーツに対する支援を実施することは、日本の援助政策における障がい者支援の一つの柱の確立という長期的なレガシーを残すことにつながるであろう。

本シンポジウムでは、特に日本と密接な関係を持ち、日本からの支援の期待も大きいASEAN諸国の障がい者スポーツの発展の実態とニーズの把握を通じて、途上国の障がい者スポーツ支援に対する認識を共有し、今後の支援のあり方について議論する。

日時

2017年 10 月 20 日 (金)
15 : 30 - 18 : 30 (受付開始15 : 00)

場所

上智大学2号館17階
国際会議場

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 7 - 1

言語
参加費

日英同時通訳
無料

主催

共催



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

後援

公益財団法人日本障がい者
スポーツ協会日本パラリンピック委員会
The Japan Times
スポーツ・フォー・トゥモロー認定事業

参加申し込み

メールの件名を「10月20日シンポジウム
参加申込み」とし、(1) お名前 (2)
フリガナ (3) ご所属・役職 (4) 電話
番号を明記して

research@parasapo.tokyo
宛にメールにて10月16日(月)までにお
申し込みください。返信を以て受付としま
す。定員になり次第、締め切らせていただ
きますことをご了承ください。

☆入退場時の移動および情報保障のサ
ポートをご希望の方は、お申込みの際にお
申し出ください。

お問い合わせ

日本財団パラリンピックサポートセンター
パラリンピック研究会
担当 中島・矢島・池田
〒107-0052
東京都港区赤坂1-3-5
赤坂アビタシオンビル4階
Tel : 03-5545-5991
(平日9 : 00-17 : 00)

<プログラム>

15 : 30 開会の挨拶

曄道 佳明（上智大学）

15 : 35 基調講演

「スポーツを通じた国際協力の意義－SPORT FOR TOMORROWの推進から」

藤江 陽子（スポーツ庁）

15 : 55 第1セッション アジアにおける障がい者スポーツ

「アジアにおけるパラリンピックムーブメントの促進と将来像」

水野 正幸（日本パラリンピック委員会）

「マレーシアにおける障がい者スポーツの発展とビジョン」

セリーナ・コー（マラヤ大学 マレーシア）

「タイにおける障がい者スポーツの発展と周辺諸国との協力」

コラコット・チャラコーン（プラモンクットクラオ病院 タイ）

「ベトナムにおける障がい者スポーツの現状と課題」

ホー・ティン・ミー（ベトナムパラリンピック協会）

16 : 55 休憩

17 : 05 第2セッション 障がい者スポーツを通じた国際協力

「JICA『スポーツと開発』の取り組み」

実川 幸司（国際協力機構（JICA））

「開発プログラムにおけるインクルーシブスポーツの効果的な推進～太平洋におけるオーストラリア政府の取り組みから」

アレクサンドラ・ディバイン（グローバルヘルス・ノサル研究所
オーストラリア）

17 : 35 第3セッション 総合討議

モデレーター：師岡 文男（上智大学）

パネリスト：第1、第2セッション登壇者

18 : 25 閉会の挨拶

小倉 和夫（日本財団パラリンピックサポートセンター）

スピーカーは都合により変更になることがあります

登壇者プロフィール（登壇順）

藤江 陽子（Yoko FUJIE）

スポーツ庁審議官。早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了。88年文部省入省。スポーツ・青少年局学校健康教育課健康教育企画室長、大臣官房審議官等を経て、現職。

水野 正幸（Masayuki MIZUNO）

（公財）日本障がい者スポーツ協会理事・日本パラリンピック委員会副委員長、三菱商事株式会社顧問。74年三菱商事入社。2014年よりアジアパラリンピック委員会副会長。

セリーナ・コー（Selina KHOO）

マレーシア・マラヤ大学スポーツセンター准教授。専門は、スポーツ社会学、女性および障がい者のためのスポーツ。

コラコット・チャラコーン

（Korakot CHARAKORN）

タイ・プラモンクットクラオ病院整形外科医。タイパラリンピック委員会メディカルスタッフ。2015年第8回ASEANパラゲームズにメディカルスタッフとして参加。

ホー・ティン・ミー

（HO Thanh My）

ベトナムパラリンピック協会オフィスマネージャー、ベトナムスポーツ局にて障がい者スポーツ担当。

実川 幸司（Koji JITSUKAWA）

JICA青年海外協力隊事務局海外業務第二課課長。97年JICA入構。3度の海外勤務（南アフリカ共和国、米国、ケニア）を経験。現在「スポーツと開発」の事業に携わる。

アレクサンドラ・ディバイン

（Alexandra DEVINE）

オーストラリア・グローバルヘルス・ノサル研究所上席調査官。太平洋地域での開発とスポーツ等を研究している。

師岡 文男（Fumio MOROOKA）

上智大学文学部教授。現在ソフィアオリンピック・パラリンピックプロジェクト企画部会長。元スペシャルオリンピックス日本理事、IPCも加盟する国際スポーツ団体連合SportAccord元理事。